

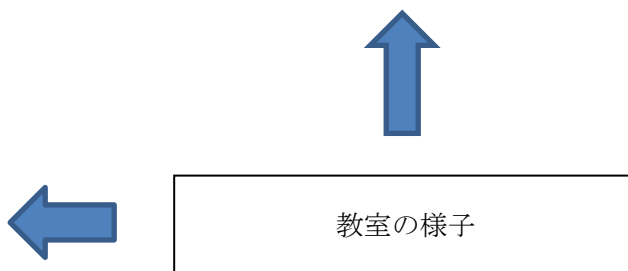
令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	麻績の郷土料理と伝統行事の伝承事業
事業主体 (連絡先)	麻績村 麻績村 村づくり推進課 0263-67-4851
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	372,864円

事業内容

平成25年度に本支援金を活用し編纂された「麻績の行事食と保存食」を用い、伝統的な地域文化と食を後世に引き継ぐことを目的に、そば打ち教室を実施した。

- ・そば打ち教室 (年越しそば)
日程：10月～2月 全5回
場所：地域交流センター
定員：各回6名 (連続講座)



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

【目標・ねらい】

郷土愛の醸成と伝統文化の継承

新型コロナウイルス感染症の拡大により、定員を含めて何かと制限される中での開催だったが、30～60代の幅広い年齢層の参加者が集まり、村の伝統的な郷土料理が広く認識され、郷土愛が深まった。また、参加者同士の交流が新たに生まれるなど、有意義な教室となった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

※自己評価【B】

【理由】

コロナ禍により、計画した事業の一部しか実施できなかったが、受講の際に検温やマスクの着用等を徹底することで、連続教室が開催できたことは一定の評価ができる。

郷土食で地域の名店であった「お仙の茶や」のそば打ちを学び、郷土食と伝統文化が後世に継承される足掛かりとなった。「そば」というツールを使い、参加者同士で新たに交流が生まれたことから、今後は公民館活動として継続していってもらえるよう働きかけている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある